

3 指導案

「いろいろなアイデアを基に自分の設計をよりよいものにしよう」(本時15/25)

[目標]

- ・いろいろなアイデアを、自分の作品の設計に生かすことができる。(技能)

[指導過程]

場面	学 習 活 動	教師の支援及び評価(☆)
導 入	1 学習課題をつかむ。 いろいろな模型を基に自分の設計をよりよいものにしよう。	○自分の設計で満足している点, 克服したい点について問い掛けることで, よりよいものにしたいという思いを高める。
展 開	2 いろいろな模型を見て自分の設計を考え直す。 (1) いろいろな模型を見て気が付いたことをメモする。 <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・基本の形に近いもの ・仕切りとして利用するもの ・斜めの形で利用するもの ・置き台として利用するもの </div> (2) 分かったことを発表する。 <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <ul style="list-style-type: none"> ・全体のデザインの工夫 ・使用目的に合った工夫 ・飾りとしての工夫 </div>	○見本の模型を示すとともに, 幾つかの模型をデジタルカメラに撮影しておき, プロジェクターで拡大し, 見やすくする。 ○気が付いたアイデアの共有化を図るために, 自由に発表させる。 ○自分の設計に生かす部分を考えやすいように, 発表されたアイデアを観点ごとに板書する。 ☆自分の設計に生かそうと, いろいろなアイデアを意欲的に学ぼうとしているか。 (ワークシート, 観察)
ま と め	3 自分の作品の設計を改善する。 ・いろいろなアイデアを基に自分の作品の設計をよりよいものにする。	○改善案が思い付かない生徒には, 机間指導をして, 見本の模型や板書を基にアドバイスを する。 ☆いろいろなアイデアを見て, 自分の設計をよりよいものにするのができたか。 (設計図)

[評価]

- ・見本の模型や板書から自分の作品に利用できるアイデアを取り入れ, 自分の設計を改善することができたか。(授業の様子, ワークシート)